

対称スリットバスレフ テレスコ3号機 改変型

2020年にオフ会発表しました、上下左右対称スリットバスレフ「テレスコ」の3作目のフロントバッフル、ユニットを換え、内箱にもユニットを追加して普段の音楽鑑賞に使用しています。4号機、5号機に至る前の旧作箱ですが、2020年オフ会で使用したカーオーディオ用ユニット修理品とは全く違うパフォーマンスとなりましたのでこれを聞きたいと思います。

＊＊フロントのユニット

1. 交換可能なフロントバッフルをサブバッフル対応型からF77G98-6を4発取り付けました。
2. 8cmユニットとはいって4発取り付けるのでフロントバッフル板材の補強に十文字に補強材を追加した。
3. フルレンジ複数使用すると高音域が足りなくなるのでコーンツイーターを5.6uFのハイパスで追加した。

＊＊背面のユニット

当初の制作当時にもくろんだ前後逆に設置するための内箱のサブバッフルポートにも10cmユニットを配し、パワー増大をもくろみます。

今回のテレスコ3製作、フロントバッフル製作詳細内容はブログ「おおたんの自作オーディオ・カイト・SVX」にあります

